

# 学校評議員会の実施報告書

学校名 岐阜県立 岐阜聾学校

学校長 林 正治

所在地 岐阜市加納西丸町 1-74 電話(058)-271-3700

1 会議の名称 平成30年度 第1回学校評議員会

## 2 会議の構成

<学校評議員>

川田 政美 (岐阜市加納東自治会連合会 環境美化部長)  
棚原 美歌 (岐阜市加納東自治会連合会 民生・児童委員)  
中山 俊裕 (株式会社岐阜セラック製造所 管理部長)  
田口貴久子 (岐阜県聴覚障害者協会 事務局長)  
川上 昭雄 (岐阜県立岐阜聾学校同窓会 会長)

<その他の参加者>

小寺 智浩 (岐阜聾学校PTA会長)  
林 正治 (校長) 辻川 起和 (事務部長) (教頭) 水谷 克  
松木真由美 (幼稚部主事) 長瀬さゆり (小学部主事)  
小倉 一宣 (中学部主事) 高野 圭 (高等部主事)

## 3 会議の目的

開かれた学校・信頼される学校づくりを一層推進するために、本校に関わりが深い学校評議員の皆様から、率直なご意見をいただき、学校経営の改善に生かす。

## 4 会議の開催

平成30年7月9日(月) 13時30分～15時30分

## 5 会議の概要

- (1) 学校評議員の委嘱 (校長)
- (2) 自己紹介
- (3) 校長挨拶
- (4) 授業見学等 (5限 13:45～14:20)
- (5) 学校概要の説明 (教頭) 及び最近の学校の様子 (校長)
- (6) 意見交換
- (7) 高等部作業学習製品の販売価格について

## 6 議事等

### 【校長挨拶より】

危機管理意識の重要性

- ・豪雨被害について心配している。今回の豪雨に関して、判断が難しい場面があった。
- ・県内で現在2校が休校しており、通学が難しい地域もある。
- ・帰宅が難しく、姉のアパートで3日間過ごした生徒もいた。
- ・危機管理意識の重要性を改めて感じている。

### 【授業見学後の感想等】

- 感想1：クーラーがついていることがよい。プロジェクターを用いて分かりやすく提示し、勉強できる力がついていくと思う。手話をつけて指導し、それに対し、生徒も声が大きく積極的に学んでいた。
- 感想2：物怖じすることなく、発言できて非常によい。生き生きと学習しており、そうした生徒の様子から、先生の苦労や努力が分かる。
- 感想3：英語の勉強では、同じ発音でも意味が違い、カタカナで読み方を表記することで、目で確かめることができ分かりやすい。
- 感想4：教師が複数いるのを初めて見た。専門的な資格がある教師が主で前にいて、そうでない教師がサブでいるのか。補充の先生でサブができるのか。
- 学校：教科が変わると主とサブが交代する。教科の免許がある教師が主で、他教科の免許を持つ教師がサポートにまわる。
- 感想5：勉強だけでなく、人間教育のような感じがした。50年前は、できる生徒は一生懸命に励むが、できないと追いつかない。今は、みんな平等で、分かるまで教えるということを見ることができよかった。
- 感想6：校庭にある石碑は、初代の思いがあり、今でも続いているのが嬉しい。綺麗にしてもらえるといい。
- 学校：視覚的教材を豊富に活用し工夫している。プロジェクターで絵を映し書き込んで授業している。限られた予算内での購入になり、難しい面もある。ライオンズクラブから助成していただき、プロジェクターの機械を購入した。視覚教材は大切にしている。

### 【最近の学校の様子】(学校長より)

- 課題1 コミュニケーションの力  
積極的な人間関係、基礎学力の向上。小学部1年生のときから、文の読み取りをして言葉を増やしている。いろいろな教科の学習を大切にしている。
- 課題2 自立した社会生活を営むための基礎学力  
現在、大学2名。専攻科2名は、免許の取得を目指している。お店を継ぐつもりで頑張っている生徒や、資格を取得後、将来は事務を目指している生徒もいる。
- 課題3 防災教育に力を入れている  
岐阜大学の村岡先生から教えていただき、①校内で危ないところを自分で探す。②自分で考えて行動する。③引き渡し訓練を実施して、保護者に迎えに来てもらう流れを確認するなどの取組を行った。

### 【意見交換等】

- 意見1：先日、他県で学校の門番を襲う発砲事件が起きた。不審者の対策についてはどうか。さすまたの整備はいいか。また、さすまたを改良して工夫してほしい。
- 学校：寄宿舎における不審者対応訓練を実施したばかり。ピストルが来たら逃げるが一番。また不審者を入れない対策をとることも必要。モデルガンを見せられても同じ対応になる。
- ① 子ども110番の家の位置を知る。助けを求めることがすぐにできるよう、大きな声で言えるように指示している。
  - ② 幼稚部・小学部は、毎年、岐阜県警察防犯チームの連れ去り防止教室を実施している。5つの約束を意識して自分の命は自分で守ることを大切にしている。
  - ③ 不審者が侵入した想定で訓練する際には、不審者に声を掛けて確認したり、少しでも不審者を幼児児童生徒から離したりするようにしている。
- さすまたは、現在10本ある。舎には2本。命を守る距離をとりつつ、さすまたによっては不審者をカチッと封じ込めるタイプのものも1本整備している。

意見2：職員室にプロペラ（扇風機）のようなものがまわっており、贅沢だと思ったが。  
→学校：空気を循環させる役目があり、省エネ対策になっている。広い職員室内にエアコン2台では、場所によって温度差が生じるので、空気を対流させるようにしている。

意見3：教室は戸棚が多いが、地震対策は進んでいるのか。  
→学校：普通教室の戸棚は全て備え付けである。特別教室の戸棚については、順次進めているところである。

意見4：聴覚障がいをもつ教員は何人いるのか。  
→学校：事務も入れて3人いる。生徒の将来を考えるモデルとして、増やしていきたい。卒業生の中に教員志望が数名いる。岐阜県の教員になってくれると嬉しい。

意見5：火災が起きた時の消火訓練は行っているのか。また、消火栓の水源や火元までの距離はどうか。ホースが1本では足りないので、2・3本あるといいが。  
→学校：初期消火班をつくり、訓練している。転入職員に対し、消火器を使う訓練をしている。消火栓はタンクとつながっており、火元までの距離がある場合にホースも装備されている。ホースの長さが短い場合の継ぎ足しの訓練はしていない。放水可能時間は分からない。

#### 【高等部作業学習製品の販売価格について】

柳ヶ瀬（高島屋前で3月）、学校祭（岐躰祭）で販売する。  
収益を得るつもりはない。材料費のみの金額設定。デザイン費も含まれていない。粘土代＋釉薬代＋電気代  
生徒の学習を披露する場で、来校来店してもらった人を対象にして販売する。

意見：適正価格でよい。

#### 【その他】

意見：4年後に90周年を迎える。どういう内容で企画・計画していくのか。同窓会でも考えていきたい。  
学校→ありがとうございます。学校においても90周年実行委員会で検討し進めていきます。

## 7 会議のまとめ（学校長より）

現在、「全国高校手話パフォーマンス甲子園」出場に向けて頑張っている生徒もいます。是非、運動会や岐躰祭にお越しくださり、そうした幼児児童生徒の頑張りを見ていただけたらと思います。